

第 8 回 運営推進会議報告書					
事業所名		地域密着型通所介護（総合事業第一号通所） 夢・トーマス			
開催日	令和 1 年 1 2 月 6 日（金）			開催時間	1 4 : 0 0 ~ 1 4 : 4 5
開催場所	地域密着型通所介護 夢・トーマス 食堂				
出席者					
出欠	氏名	構成区分	出欠	氏名	構成区分
○	.....	利用者	○	.....	民生委員
○	.....	利用者家族	○	.....	包括支援センター
○	.....	利用者家族	○	.....	利用者
○	.....	利用者			
【事業所出席者】					
管理者：1 名 生活相談員：2 名					
活動状況報告	別紙のとおり （5に追記）⑤鈴鹿市社会福祉協議会の鈴鹿いきいきボランティア制度に登録、今後活用予定				
活動状況に関する評価	<p>①ハロウィンパーティや交流会を通して子どもたちと触れ合う環境がとても良いと思う。</p> <p>②サービス付き高齢者住宅が隣接しているという事もあるが、利用者が居室に閉じこもることなく、自然に食堂に集まって来る家庭的な雰囲気は、そこでのコミュニケーションの場の広がりや活性化にもつながる。小規模だからこそ出来る事でもあるが、この空気感はこの施設ならではの魅力であると思う。</p>				
主な要望、助言等	<p>①施設内の展示品を見ると、月ごとに工作活動をしているようだが、1年を通して何か大きな作品を継続して作っていくのはどうか。そして、それを発表の場があればなお良いのではないか。</p> <p>②これから感染症の流行時期なので、健康に気を付けて欲しい。</p> <p>③ボランティアも（食事や買い物等）様々なものがある。外部へ発信していくことと施設側も窓口を大きくすることで思ってもいないサークルが来てくれたりすることがある。施設内だけでなく、外出して施設外でしか出来ない事もあるので是非積極的に活用すると良い。</p>				
要望、助言に対する考え方	<p>①1年を通した工作については是非実施を検討したいと考える。発表の場については、昨年度まで牧田文化祭にて作品展示をさせてもらっていたが、今年度より中止となり、ハンターのお達者広場で検討中。</p> <p>②トーマスぼーや保育園での感染者の有無等、情報交換をしながら実施を見合わせる場合もある。臨機応変に対応していく。</p> <p>③いきいきボランティアの活用や、その他ボランティアについて、情報収集ならびに受け入れの検討を随時行っていく予定。</p> <p>外出については、職員の数や利用者の体調もあるため、調整をしながら慎重に進めていきたい。</p>				
その他の特記事項	出席者について、次回は複数の家族に協力を仰ぎ、新しい意見が生まれるきっかけをつくる。				